

ファイバアクセサリ

Fiber Accessories



- 便利なファイバライナアクセサリ：New Focus™ ファイバポジショナとの組合せに
- ユニークなファイブラケット：ファイバを整理して破損を防御

ファイバライナアクセサリ

ファイバ調整用アクセサリは、New Focusのファイバポジショナやランチャと合わせて、光をファイバ入力するのに使用します。

注：Model 9131ファイバライナキットには、フリースペース光をファイバ入力するのに必要なアクセサリが、レンズを除いて全て含まれています。

カップラ本体 モデル9092

このカップラ本体をModel 9091またはModel 9051ファイバライナに取付けると、ライナにオプティクスを直接マウントできます。特にModel 9123対物レンズホルダやModel 5708 1" (25.4mm) 非球面レンズアダプタの保持に最適です。

注：Model 9095ファイバライナではオプティクスを別途マウントしてください。Model 9095にはカップラ本体は使用できません。

対物レンズホルダ モデル9123

Model 9123対物レンズホルダで、一般的なRMSスレッドのホルダをModel 9092カップラ本体に装着できます。またModel 5709非球面レンズアダプタにも使用できます。

非球面アダプタ モデル5708、5709

Model 5708 1" (25.4mm) アダプタは、非球面レンズをマウントしてModel 9092カップラ本体に装着するのに使用します。Model 5709はRMS アダプタで、Model 9123対物レンズホルダにマウントできます (RMSアダプタを用いると、非球面レンズを顕微鏡用対物レンズとして柔軟にご利用いただけます)。

ST、FCアダプタ モデル9126、9127

STコネクタ/FCコネクタ付きファイバをModel 9091ファイバポジショナにマウントします。

ファイブラケット モデル9096

New Focusのファイバ光学エンジニアのアイデアから生まれたユニークなファイブラケットです。4つのバルクヘッド・FC入力コネクタにより、接続ファイバへ素早く簡単かつ確実にカップリングできます。例えばNew Focusでは、これにファイバパッチコードを接続して、何度も着脱を繰り返す必要のある高価な装置へのダメージを防ぐのに利用しています (構成図はwww.japanlaser.jpをご参照ください)。パッチコードの片方は装置に、他方はファイブラケットに接続すれば、高価な装置や光源で直接光コネクタの着脱を行う必要がありません。またファイブラケットは光学テーブルやブレッドボードにしっかりとマウントできますので、ファイバをテープで留める必要もなく、ファイバ同士がもつれることもありません。



Model 5708



Model 9096

仕様

| モデル | 説明 |
|--------|------------------------------------|
| 5708 | 非球面アダプタ、1.0インチマウント |
| 5709 | 非球面アダプタ、RMSネジ溝 |
| 9092 | ファイバライナカップラ本体、9124または9123を保持、インチ仕様 |
| 9092-M | ファイバライナカップラ本体、9124または9123を保持、ミリ仕様 |
| 9096 | 4ファイバ保持ブラケット、FCコネクタ |
| 9123NF | 対物レンズホルダ、ファイバライナ、9092カップラ本体要 |
| 9126 | STファイバアダプタ、9091ファイバ位置決め装置用 |
| 9127NF | FCファイバアダプタ、9091ファイバ位置決め装置用 |